

## 平成26年度草の根・人間の安全保障無償資金協力

### プノンペン都アルンワテイ中学校建設計画 完成式開催

2015年12月24日（木）草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「プノンペン都アルンワテイ中学校建設計画」（供与額限度額：101,245米ドル）により建設された中学校の完成式が、プノンペン都ポー・セン・チェイ地区で開催されました。同完成式には、日本国大使館から隈丸大使が、また、カンボジア政府からはパ・ソケットボン プノンペン都知事らが出席して祝辞を述べるとともに、地域住民約800人が参列しました。

本プロジェクトは、プノンペン都アルンワテイ中学校に1棟7室の教室及び机椅子等を整備することにより、地域の学生たちに安全で快適な学習環境を提供することを目的として、2015年3月に贈与契約が結ばれ、同年9月に工事が完了、この度の完成式の運びとなりました。

隈丸大使は、「日本政府は、教育分野においては、無償資金協力や草の根・人間の安全保障無償資金協力を通して小中学校の校舎建設を中心に継続的に支援している。本案件では、生徒数の増加により1教室あたりの標準を大きく上回る生徒数で授業を実施しており、さらなる学習環境の向上を目的として新たな校舎の建設を行った。本事業が本地域の生徒の就学率及び学力向上につながるるとともに、カンボジアと日本のさらなる友好関係促進に寄与することを願う。」と述べました。

続いて、パ・ソケットボン プノンペン都知事は、「今まで日本政府から、多大なご支援を頂いている。日本の支援は、将来的に発生しかねる問題までも考慮された内容で、例としては交通渋滞問題や洪水防御対策など現在でも大きく裨益している。教育分野においても様々な支援及びご協力を頂いている。」と述べました。スピーチの後、テープカットが行われ、続いて校舎内を見学し、記帳を行い完成式は終了しました。



①隈丸大使によるスピーチ



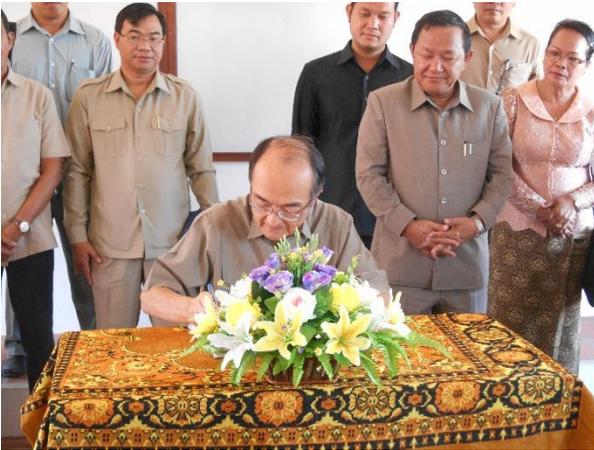
②パ・ソケットボン知事によるスピーチ



③完成した校舎



④教室内の様子



⑤記帳の様子



⑥式典会場の様子